

成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書一覧

(2024.4.1現在)

青字のタイトルをクリックするとamazon.co.jpへ移動します。If you click the title, you will move to the Amazon page.

	タイトル	編著者	出版社	刊行年月
1	太平洋国家オーストラリア	川口浩・渡辺昭夫 編	東京大学出版会	1988.11
2	アジア経済研究 —貿易・投資・技術政策の展開—	関口末夫・大野昭彦 編著	中央経済社	1991.3
3	農村地域の近代化と内発的発展論 —日中「小城镇」共同研究—	宇野重昭・朱通華 編	国際書院	1991.6
4	デモクラシーの未来 —アジアとヨーロッパー	加藤節 編 ※国際コンファレンス(センター設立10周年記念企画)成果物	東京大学出版会	1993.11
5	難民	加藤節・宮島喬 編	東京大学出版会	1993.3
6	内発的発展と外向型発展 —現代中国における交錯—	宇野重昭・鶴見和子 編	東京大学出版会	1994.3
7	マス・メディアと国際関係 —日本・韓国・中国の国際比較—	内川芳美・柳井道夫 編	学文社	1994.4
8	癒しと和解 —現代におけるCAREの諸相—	新屋重彦・島薙進・田邊信太郎・弓山達也 編著	ハーベスト社	1995.2
9	企業のグローバル化と管理会計	伊藤嘉博 編	中央経済社	1995.3
10	戦前期日本の貿易と組織間関係—情報・調整・協調—	松本貴典 編	新評論	1995.3
11	East Asian Economies: Transformation and Challenges	川越俊彦・関口末夫 編	ISEAS	1995.12
12	中国とロシアの産業変革 —企業改革と市場経済—	長岡貞男・馬成三・S. ブラギンスキイ 編著	日本評論社	1996.2
13	民族と国家(『思想』第863号)	(「民族と国家」研究プロジェクトの研究成果物として)	岩波書店	1996.5
14	ベトナムとタイ —経済発展と地域協力—	磯部啓三 編	大明堂	1998.12
15	エネルギーと環境 —東アジアを中心に—	高木新太郎・小島紀徳 編	日本評論社	1999.4
16	Dreams and Dilemmas: Economic Friction and Dispute Resolution in the Asia-Pacific	浜田宏一・松下満雄・幸村千佳良編	ISEAS	2000.6
17	ことばと共生—言語の多様性と市民社会の課題	桂木隆夫 編著	三元社	2003.4
18	経済現象と法(『別冊NBL』No.83)	松下満雄 編著	商事法務	2003.8

成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書一覧

(2024.4.1現在)

タイトル		編著者	出版社	刊行年月
19	現代中国的制度与文化	石剛 編著	香港社会科学出版社	2004.3
20	からだはどこにある? —ポップカルチャーにおける身体表象—	日比野啓・村山敏勝・三浦玲一・吉原ゆかり 編著	彩流社	2004.5
21	生産と流通の近代像 —100年前の日本—	松本貴典 編著	日本評論社	2004.7
22	マス・メディアと冷戦後の東アジア	奥野昌宏 編著	学文社	2005.2
23	日韓の地方自治と地域開発	小原隆治・趙文富 編著	第一書林	2005.3
24	家族の変容とジェンダー	富田武・李静和 編	日本評論社	2006.12
25	NATION-STATES AND MEDIA:THE QUESTION OF NATIONAL IDENTITY	鈴木健二 編著	明石書店	2007.2
26	辺縁のアジア —<ケガレ>が問いかけるもの—	新屋重彦・綾部真雄・阿部年晴 編	明石書店	2007.2
27	日常生活の誕生 —戦間期日本の文化変容—	バーバラ佐藤 編	柏書房	2007.6
28	教育の政治経済分析 —日本・韓国における学校選択と教育財政の課題—	中神康博・Taejong Kim 編	シーエーピー出版	2007.11
29	地域主義の制度論的研究	廣部和也 編	不磨書房	2008.3
30	ことばのダイナミズム	森雄一・西村義樹・山田進・米山三明 編	くろしお出版	2008.9
31	差別禁止法の新展開 —ダイバーシティの実現を目指して—	森戸英幸・水町勇一郎 編著	日本評論社	2008.9
32	アメリカン・テロル —内なる敵と恐怖の連鎖—	下河辺美知子 編著	彩流社	2009.6
33	残傷の音 —「アジア・政治・アート」の未来へ—	李静和 編	岩波書店	2009.6
34	ニュー・ジャズ・スタディーズ —ジャズ研究の新たな領域へ—	宮脇俊文・細川周平 マイク・モラスキーハ 編著	アルテス パブリッシング	2010.7
35	デモクラシーとナショナリズム —アジアと欧米—	加藤節 編	未來社	2011.3
36	沙漠を森に —温暖化への処方箋—	小島紀徳・江頭靖幸 編著	コロナ社	2011.3

成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書一覧

(2024.4.1現在)

	タイトル	編著者	出版社	刊行年月
37	日中経済刑法の比較研究	金光旭・佐伯仁志 編	成文堂	2011.6
38	グローバル化の中のポストコロニアリズム —環太平洋諸国における英語文学と日本語文学の可能性—	大熊昭信・庄司宏子 編著	風間書房	2013.3
39	アメリカン・ヴァイオレンス —見える暴力・見えない暴力—	権田建二・下河辺美知子 編著	彩流社	2013.5
40	デモクラシーとコミュニティ —東北アジアの未来を考える—	中神康博・愛甲雄一 編 ※国際シンポジウム(センター設立30周年記念企画)成果物	未来社	2013.9
41	カントからヘルダーリンへ —ドイツ近代思想の輝きと翳り—	瀬戸一夫 著	東北大学出版会	2013.12
42	日本表象の地政学 —海洋・原爆・冷戦・ポップカルチャー—	遠藤不比人 編著	彩流社	2014.3
43	難民・強制移動研究のフロンティア	墓田桂・杉木明子・池田丈佑・小澤藍編著	現代人文社	2014.3
44	分散システム:P2Pモデル	滝沢誠・榎戸智也 共著	コロナ社	2014.4
45	アジアからの世界史像の構築 —新しいアイデンティティを求めて—	湯山トミ子・宇野重昭 編著	東方書店	2014.6
46	ライフスタイルとライフコース —データで読む現代社会—	山田昌弘・小林盾 編	新曜社	2015.6
47	従業員と顧客の自発的貢献行動	上田泰 編著	多賀出版	2015.9
48	移動する人びとの教育と言語 —中国朝鮮族に関するエスノグラフィー—	趙貴花 著 ※特別研究員成果物として助成	三元社	2016.2
49	メディアと文化の日韓関係 —相互理解の深化のために—	奥野昌宏・中江桂子 編	新曜社	2016.3
50	危機言語へのまなざし —中国における言語多様性と言語政策—	石剛 編	三元社	2016.9
51	アメリカン・レイバー —合衆国における労働の文化表象—	日比野啓・下河辺美知子 編著	彩流社	2017.10
52	中国北方危機言語のドキュメンテーション —ヘジエン語/シベ語/ソロン語/ダグール語/シネヘン・ブリヤート語—	李林静・山越康裕・児倉徳和 編著	三元社	2018.4
53	グローバル化する「正義」の人類学 —国際社会における法形成とローカリティー—	細谷広美・佐藤義明 編	昭和堂	2019.2

成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書一覧

(2024.4.1現在)

タイトル		編著者	出版社	刊行年月
54	国民国家と文学 —植民地主義からグローバリゼーションまで—	庄司宏子 編著	作品社	2019.2
55	変貌する恋愛と結婚 —データで読む平成—	小林盾・川端健嗣 編	新曜社	2019.4 (2019.3納品)
56	認知言語学を拓く	森雄一・西村義樹・長谷川明香 編	くろしお出版	2019.10
57	認知言語学を紡ぐ	森雄一・西村義樹・長谷川明香 編	くろしお出版	2019.10
58	Music in the Making of Modern Japan: Essays on Reception, Transformation and Cultural Flows (Pop Music, Culture and Identity)	日比野 啓・Barnaby Ralph・Henry Johnson 編著	Palgrave Macmillan	2021.7
59	国家安全保障の脱構築 —安全保障を根本から考え直す	遠藤誠治 編	法律文化社	2023.3
60	World Hepaticas:世界のヘパティカ	大野好弘・久富寿 著	エスプレス・メディア出版	2023.12
61	Environmental Technology Innovation and ESG Investment : In the Asia-Pacific Region	鷹岡澄子 著	Springer	2024.3

センター叢書以外のプロジェクト成果刊行物

タイトル		編著者	出版社	刊行年月
1	リスクマネジメントの理論と実践 —上場企業300社経理・総務の実態調査から	徳谷昌勇 編著 ※センター徳谷プロジェクト報告書	中央経済社	1988.3
2	民族とナショナリズム	加藤節 監訳	岩波書店	2000.12
3	デジタルは「国民=国家」を溶かす —新メディアの越境・集中・対抗—	鈴木健二	日本評論社	2007.8